

ボランティアニュース

平成29年7月7日

新スタッフでスタート

29年4月1日より、元福祉センター長の秋本紀子がボランティアセンター長となりました。3月まで務めておりました米澤拓也は事務局、管理班となりました。また昨年11月で退職いたしました佐々木マサ子職員に代わり、新田麗子が12月より月、水、金勤務しております。増々若いパワーで力強く、女性らしい細やかさを失わずに皆さまのサポートをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

お花見ボランティア

29年4月1日(土)より7日(金)まで菊華園デイサービスセンター恒例行事、白井市運動公園お花見が行われました。ボランティア様にも毎日6名ご協力いただきました。

あいにく雨の為2日(日)は中止となりましたが、見事に咲く桜たちに感銘を受けながら利用者様もボランティア様も楽しく過ごせたことと思います。



白井市第二小学校で手話教室

29年6月5日(月)、白井市第二小学校5年生を対象に聴覚障害者の平野様と手話サークル梨の実代表の松本千代子様で、手話教室が行われました。



学校の先生も一緒になり学びました。

日常使われる挨拶をはじめ、名前など学びました。これからも聴覚障害者についての理解が深まり手話に興味を持つ子供がひとりでも育てばと願っております。

点字講習会



毎年ボランティアセンター事業の講習会のひとつ

点字講習会が5月より5回にわたり行われました。点字サークルあやの会代表の大平先生より丁寧な指導を受けました。また、講習会で覚えた点字を実際視覚障害者の黒澤綾子様に読んで頂き、感想や意見を頂きました。講習を受けた方でご希望者は、今後引き続きあやの会で勉強を続けられ、点訳ボランティアで活躍していただきます。



保育ボランティア

保育ボランティアのご依頼は毎年増えております。依頼元の一つである白井市こども発達センターでは、毎年4月に行われる説明会は多数の方のお申し込みがあります。今年は67名のお子様を発達センターの保育士とともにお預かりいたしました。34名のボランティア様ご協力ありがとうございます。

実際に療育で通うことになったお子様のご兄弟、ご姉妹をボランティアさんで月に数回お預かりしております。まだ、お母様から離れるのに慣れてないので泣いてしまうこともあります。そのような時もやさしくしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。



たんぽぽ2号館

“かつぼれ”披露

白井市介護支援ボランティアの中嶋了子様をはじめ、市外メンバーは個人登録をして頂いているかつぼれ同好会の皆様により、たんぽぽ2号館にて踊りを披露していただきました。



利用者の方々も一緒になり、楽しく体を動かしていらっしやいました。



フラダンスや日本舞踊、大正琴、ギター、ウクレレなど自分の得意なことを披露するボランティアは利用者さんと楽しみを共有し、なおかつ喜ばれるボランティアの一つです。何か特技がある方、ボランティアセンター職員にご相談ください。お待ちしております。高齢者施設をはじめ、サロンなど活躍の場を提供いたします。

グループホーム 愛の家 白井富士

園芸ボランティア 活躍中

県の生涯学習大学校のお仲間今井伸高様、石村敏行様、加藤武様で、園芸ボランティアをされています。お花や野菜を育てて下さっています。今年の中庭の入口にゴーヤの苗を植え、グリーンカーテンを作ってくださいました。水やりや、草取りなどお時間の都合が付くときに活動しております。収穫は如何でしょうか。楽しみですね。愛の家に行く機会がある方は是非中庭にお立ち寄りください。園芸のボランティアさん募集中です。



その他、精神障害者施設第2ぼけっとの畑では、ジャガイモ、イタリアントマトなど収穫の時期になりました。一緒に作業していただけるボランティアさん大募集です。

英会話教室 始めました。

オリンピック、パラリンピックなどで活躍したいボランティアこの指とまれ！

6月より、木曜日隔週で午後6時より7時半までボランティアのネイティブスピーカー青年よる英語教室を開始いたしました。ボランティア登録したアメリカ出身のお二人による教室です。ゲームをしながら単語やセンテンスを楽しく覚えていきます。レベルは小学生高学年より誰でも参加できます。本場の発音を知るいい機会です。是非ご参加ください。



次回の予定は7月20日(木) 午後6時より、場所はボランティアセンターサロンです。参加者多数の場合は団体活動室となりますのでご参加希望の方はボランティアセンターまでお電話ください。

白井市ボランティアセンター

電話 047-492-5716

FAX 047-492-3611